

文化圏



崇城大大学院生の日本画や油絵など30点が並ぶ「S o D A × 川尻」＝熊本市南区

◇S O D A × 川尻

8日、熊本市南区の市くまもと工芸会館で始まった。17日まで。崇城大芸術学部の大学院生6人が制作した日本画や油絵、彫刻など約30点を展示。井添将仁さんの「smoky」は、換気扇に吸い込まれる

煙の動きを描いた日本画。暗い画面にわずかな外光が差し、室内の静けさを引き立てる。規則的なリズムを聴きながら鑑賞する抽象画や、地面に置かれた鏡に映る景色を作品にしたものなど、自由な発想が競い合っている。